

研究計画書

ゼミ名	林健太ゼミ II	チーム名	卒業かかっています。
タイトル	5G がもたらす産業のこれから		
テーマ群	a) 理論・情報 e) 産業・企業		
メンバー			
研究計画内容	<p>研究の背景と目的：</p> <p>2020 年に本格的にサービスが開始される 5G（第 5 世代移動通信システム）は、高速・低遅延・同時多数接続を実現すると評されている。この 5G がもたらす超スマート社会が各産業において多大な影響を与えると考えられるが、その内容・実現性に疑問を抱いたのが、本研究を始めた動機である。特に 5G の活用が期待されている医療・スポーツ産業に焦点を当てると、様々な疑問がわく。例えば医療産業は現在、都市と地方間での医療格差が拡大し続けており、また少子高齢化の加速に伴って医療需要が増加している。さらに医療関係者の不足や災害発生による救急搬送者の増加といった問題も発生している。また、スポーツ産業においては、2020 年に控える東京オリンピックに向けてスポーツの関心向上を課題としており、5G を活用した新たなスポーツの楽しみ方を模索している。私たちは、現在研究されている 5G を用いた技術、活用法がどの程度の実現性、産業発展に寄与する効果をもたらすのか検証したい。</p> <p>研究内容と期待される成果：</p> <p>現時点において、どの程度 5G を活用したサービスの実現性があるのかを把握するために、私たちは 5G を運用する予定の携帯電話キャリアや医療機関への訪問調査を行う。それらの調査に基づき、医療・スポーツといった分野が抱えている課題を検討する。その課題が 5G の活用によって解消可能か、また現在考案されている活用法がその解決策として妥当かを検証する。また、これらの研究によって 5G がもたらす超スマート社会が産業にどのような影響を与えていくか、我々としての予測・提言を行う。</p>		